

広島大学

令和 7 年度 広島大学光り輝き入試
学校推薦型選抜Ⅱ型

解答例又は出題の意図等

教育学部 第三類(言語文化教育系)
国語文化教育学プログラム

科目名:小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和7年度 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜(Ⅱ型)

教育学部

第三類(言語文化教育系) 国語文化教育学プログラム

小論文問題 解答例・出題意図

問1 解答例

A 吾妹

B 佐保山

C 吾

問2 解答例

「著作権保護の観点から、公表していません。」
「著作権保護の観点から、公表していません。」という言葉が、もともと今日の前にある対象に「著作権保護の観点から、公表していません。」を表していたということ。

問3 解答例

「著作権保護の観点から、公表していません。」は過去と現在を重ね合わせることで、現在に無限の深みを与え、過去、現在、未来の大切な出来事や対象を人に感受させる「著作権保護の観点から、公表していません。」であり、その時間は日常を成り立たせ、積み重なっていくことで、その人の「著作権保護の観点から、公表していません。」となるものである。(一一九字)

問4 出題意図

「言葉と時間」というテーマに即して、自分で話題を選び、問題提起とそれに応じた独自の主張や結論を、明確な文章の構成や論展開、適切な表記や語彙・語句の使用において、表現することを求めるものである。